FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2016
月刊

5月号

第305号
平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会

理　事　長　式　辞

滴翠会創立40周年記念式典

4月29日慈翠舘グラウンド特設会場において社会福祉法人滴翠会創立40周年記念式典と第23回ぼたんまつりが催されました。各施設の御家族や関係業者の皆様など120名が出席され、盛大に行われました。

式典では理事長の式辞の後、各施設長より事業報告がなされました。その中で社会情勢の変化による法改正や高齢化社会における福祉施設へのニーズが多様化しており、社会福祉法人への期待が高まっているという報告がありました。今後も法人各施設においては懸案を解決しながら地域福祉に貢献して参ります。

アトラクションではトロンボーンの演奏が披露されました。思い出の曲がリクエストされると、懐かしい時代を振り返りながら、一緒に口ずさむ様子がみられました。

そのほかにも模擬店の食事を味わいながらご家族と談笑したり、テントに並んだ牡丹を鑑賞したり、楽しい一日を過ごしました。

●養護老人ホーム

滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五一―五
TEL 〇二九九―五九―三六三一

トロンボーン演奏

滴翠会創立40周年記念式典　第23回ぼたんまつり

4月29日慈翠舘グラウンドにて滴翠会創立40周年記念式典と第23回ぼたんまつりが行われました。滴翠苑から利用者27名家族7世帯8名が参加しました。

式典で永年勤続の表彰が行われ滴翠苑からは支援員1名が勤続15年の表彰を受けました。アトラクションは、トロンボーンによるジャズ演奏でした。音楽に合わせて手拍子や口ずさんだりとジャズの雰囲気を楽しみました。模擬店は、煮込みハンバーグ、筍ご飯、焼売等が販売され、屋外での食事を楽しみました。家族が参加された利用者は、会話をしながら食事をして久しぶりの団欒を楽しみました。

滴翠苑は創立40周年を迎えました。今後も皆様のご支援のもと発展していきたいと思います。職員一同新しい気持ちを持って望んでいきますので、よろしくお願い致します。

桜まつり

4月5日、桜まつりが集会室で行われました。

桜が満開の時期ですが、苑庭には桜がありませんので、少しでも桜が咲いている気分を味わってもらう為に、壇上には紙で作った花びらを貼り付け桜が咲いているイメージを作りました。

初めに「さくらさくら」の童謡を全員で歌いジュースで乾杯して桜もちを美味しく頂きました。

余興は、ゲームで「魚つり」と「ボウリング」を行いました。普段のリハビリでも取り入れているゲームなので皆さんとても上手に出来てました。カラオケは、各自十八番の歌を聞かせてくれました。

昼食は、手作りのお弁当で、エビフライ、鶏の照り焼き等を美味しく頂き桜まつりを終了しました。

端　午　の　節　句

端午の節句

5月2日、端午の節句を集会室で行いました。ステージには、兜や鯉のぼり、季節の花の藤とあやめの造花が飾られました。

初めに「鯉のぼり」を全員で歌い端午の節句が始まりました。余興は、ボウリングをしました。一投一投に力を込め倒したピンの数を競いました。またカラオケも行い、今回は男性のお祝いなので、女性の皆様が日頃の感謝を込めて歌いました。

昼食に今が旬の鰹のお刺身やふきの煮物等がだされました。お刺身は皆さん大好物なので「とても美味しかった」と大変喜んでいました。

また、その日の入浴は湯船に菖蒲を入れました。菖蒲湯には腰痛、肩こり、血行促進等の効果がありますので、皆さんリラックスして入浴できたようでした。

食べ歩き会

4月12日、食べ歩き会でかすみがうら市内の定食屋さんへ出かけました。23名が参加しました。

食事は、刺身定食、ミックスフライ定食、天ぷら定食の3種類から選んでもらいました。とてもおいしかったようで、「たくさんの具材があり良かった」「量が多くてびっくりした」等みなさん満足していました。

暖かくなり久しぶりの食べ歩き会、今回は食事のみだったため短い時間の外出でしたが、とても楽しめたようでした。次回の外出が待ち遠しいようです。

❋5月の行事

端午の節句	5月2日
花まつり	5月9日
遠　足	5月12日

●救護施設

慈翠舘だより

石岡市半ノ木一一一四六一
TEL〇二九九―二四―二八七一

模　擬　店　の　前　で

創立記念式典・ぼたんまつり

4月29日、慈翠舘グラウンドにて滴翠会創立40周年記念式典と第23回ぼたんまつりが開催されました。式典には来賓の方や利用者のご家族、お取引業者など多くの方に出席して頂きました。

式典では、理事長はじめ各施設長からの祝辞のあと、法人施設利用者を代表して慈翠舘のみどり会会長が祝辞を述べました。今後も除草や近隣の地区清掃などの作業を通して施設や地区の環境美化に貢献していきたいという話がありました。

式典の後にはアトラクションとしてトロンボーン演奏があり、様々なジャンルの音楽が演奏されました。懐かしい曲を聴きながら皆さんとても楽しそうに手拍子をしていました。

アトラクション後はお待ちかねの模擬店です。各施設の調理員が作った自慢の料理で模擬店は大賑わいでした。皆さんも家族と一緒に楽しそうに食事をされていました。牡丹園にも牡丹の花が咲き始め、優しい香りが漂う中でのぼたんまつりとなりました。

総合健康診断

4月14日、総合健康診断が行われ、胸部レントゲン・心電図検査・血液検査・尿検査そして内科診察を実施しました。利用者の方の中には、病気に対する関心が高い方もいらっしゃいます。

近年、日本人の食生活の変化や運動不足によって、便秘の方や糖尿病・高脂血症・高血圧の方が増えてきています。健康状態を把握することにより病気の早期発見ができて、治療へと結びつける事が可能となります。

健診結果もふまえて生活習慣の見直しを行っています。特に毎日の作業は全員が参加できるように呼びかけています。また、職員間の情報を密にし、利用者の健康管理をしていくことで、元気で楽しい生活が送れるよう支援しています。

今後も健康診断を実施する事により、皆さんの健康が維持できるように努めていきたいと思います。

風土記の丘にて

園芸クラブ外出

4月13日に園芸クラブの6名で市内にある常陸風土記の丘で開催された「さくらまつり」に行ってきました。

当日の朝は曇っていましたが、到着するころには太陽も顔を出し、心地よい暖かさの中で散策を行う事ができました。園内に入ると、ソメイヨシノ、枝垂れ桜、ボタンサクラなど500本以上の桜がほぼ満開で咲き乱れ、大勢の見物客で賑わっていました。

池のほとりから桜のトンネルを抜け、大きな獅子頭がある広場を目指しました。坂道が続く道のりでしたが、皆さん元気に足を進めていました。淡いピンク色、鮮やかな紅色の桜を見上げたり、道端の小さな花壇に咲いている花を愛でたりといろいろな楽しみ方をしていました。「枝垂れ桜がとても綺麗だった。」「天気が良くて気持ちよかった。」などと話し、笑ったり感動したり楽しく過ごせた一日でした。

新任職員紹介

ケアワーカー　奥村　秀幸（平成28年4月採用）

4月より慈翠舘に勤務することになりました奥村秀幸です。

以前より福祉に携わる仕事に就きたいという思いがあり、他業種から福祉の仕事へと移りました。

趣味は最近フリークライミングの一つのボルタリングを始め、まだレベルは初級ですが、時間のある時はクライミングジムで突起のある巨大人工壁をロープを使わず、体一つで登っています。

ゼロからのスタートですが、早く仕事に慣れるよう日々勉強中です。人との関わりを大切にしながら、先輩職員のアドバイスを頂いて、日々の業務に努めていきたいと思います。

❋職員研修・会議

全国救護施設協議会総会　4月27日

救護施設経営者施設長会議　4月27日～28日

❋5月の行事

花まつり　5月9日

春季運動会　5月23日

一泊旅行（大洗）　5月30日～31日

●特別養護老人ホーム
明翠苑だより
石岡市半ノ木一一四八一―一
TEL〇二九九―二三―九六二〇

家　族　懇　談　会

ぼたんまつり

4月29日、滴翠会創立40周年記念式典と第23回ぼたんまつりが華やかに開催されました。おかげさまで明翠苑は35周年を迎えることができました。当日は心配されていた天候にも恵まれ、利用者のご家族など多くの皆様に参加して頂きました。

式典では、理事長から利用者の皆さんへ記念品が贈呈されました。アトラクションでは、トロンボーン演奏者の生演奏が行われ、利用者がリクエストした曲を吹いて下さったりと盛大に楽しまれていました。

祝宴では、明翠苑特製のお弁当と模擬店などでご家族の方との団欒を楽しまれ、和気あいあいとした祝宴となりました。

これからも職員一同、今の現状に満足せず、より皆様の期待に応えられますよう日々精進してまいります。

家族懇談会

ぼたんまつりの祝宴のあと、明翠苑で家族懇談会が行われました。

まず平成27年度の基調報告のあと入退所者状況・平均介護度・年齢構成などが報告されました。

次に、今回の熊本地震を受け、明翠苑の防災対策についての説明がありました。5年前の「東日本大震災」の際、電気・ガス・水道等のライフラインが3日間使用できなかった事を教訓に防災対策強化を図り、ガス発電機等を設置して電気の確保とガスを使用した食事作りが可能になったことをお知らせしました。また災害等が起きた際は、速やかに・安全に利用者の皆様を避難誘導できるよう、日々訓練している事をお伝えしました。

お忙しい中ご出席下さいましたご家族の皆様誠にありがとうございました。

ふぁみりー通信

４月の出来事

４月１日　「座談会」が開かれ今月の予定を説明したり、利用者からの要望などを伺ったりしました。
４月６日　「お花見」を慈翠舘グラウンドにて行いました。桜は満開で利用者からは「とても綺麗」という声がたくさん聞かれました。
４月12日　理美容ボランティアの方が来苑され、創立記念式典とぼたんまつりに向けて利用者の髪を整えて頂きました。利用者の皆さんは「スッキリした」と喜ばれていました。
４月18日　ふらんす亭食事が行われ、サンドウィッチセット・みそラーメンセット・肉丼セット・白身魚の包み焼きセットの中から、好みのメニューを選んで頂き「とても美味しい」と召し上がっていました。
４月29日　「創立記念式典・ぼたんまつり」を開催しました。滴翠会各施設の利用者とそのご家族、関係者が一同に会し、楽しいひと時を過ごしました。たくさんの方に出席して頂き、ありがとうございました。

明翠苑ニュース

（４月分）

面　会	65件	延86名来苑
外　出	４件	外泊０件
ショートステイ	６名	延65日利用
ボランティア		
売店ボランティア		１名１日来苑
理美容ボランティア		３名１日来苑
北浦団地ボランティア		３名１日来苑
ぼたん販売ボランティア		２名１日来苑

明翠苑の「日常あ･れ･こ･れ」

洗　　顔

今回は、１日のスタートでもある朝の洗顔の様子について紹介します。

明翠苑では、朝起きると「おはようございます」の言葉で１日がスタートし、普段の家庭と同じように洗顔から始まります。

洗面所にて顔を洗える方には自分で洗っていただいていますが、中には麻痺や病気などで洗面台で洗えない方もいます。洗顔が出来ない方には蒸しタオルを用意しています。上手に出来ない方や、顔を拭くという動作を忘れてしまっている方もいらっしゃいますが、機能低下予防の面からもなるべく出来る事は自分でやっていただくようにしています。できるだけ自分で拭いてもらい、拭き残しがあれば職員が再度きれいに拭き直します。自分で拭けない方は職員が顔をきれいに拭いています。利用者の皆さんは「サッパリした。ありがとう」などと喜んでくれます。

目も覚め、顔もきれいになったところで皆さんが食堂に集まってきます。隣の席の利用者同士で「おはよう」「今日も天気がいいね」「今日も暑いね」などと会話が聞かれ、職員にも「おはよう」「今日もよろしくね」と声をかけてくださり、職員も一層〝がんばるぞ〟と力が入ります。

皆がそろったところで、美味しい朝食になります。

●デイサービスセンター

華翠会館だより

石岡市半ノ木一一四八〇
TEL〇二九九―二三―八二〇〇

ご家族と一緒に祝膳

デイサービス日誌　4月13日（水）

利 用 者　　12名（男５名　女７名）
レクリェーション　ドライブ～愛宕山

以前より利用者様が楽しみにしていたドライブへ出掛けました。

笠間市の愛宕山へ桜を見に行く道中、畑には黄色い菜の花が咲き乱れ、家々の庭のチューリップやパンジーが目を楽しませてくれました。

山道を上がり高い所から見下ろす景色と目の前のピンクの桜はとても絶景で、「また来年も見に来たい！」とリクエストされました。

デイサービス日誌　4月29日（金）

利 用 者　　12名（男４名　女８名）
創立40周年記念式典・第23回ぼたんまつり

前日の大雨が嘘のように晴れ、創立40周年記念式典とぼたんまつりが開催されました。祝辞を聞いている時は少し緊張した面持ちでしたが、アトラクションのトロンボーンの生演奏が始まるといつもの笑顔で歌ったり、手拍子をして楽しまれました。昼食は模擬店でお赤飯や混ぜごはん、唐揚げや煮込みハンバーグをお友達や御家族と一緒に和気あいあいと召し上がっていました。

文芸コーナー　短歌

黄毛氈　敷き詰めし如　菜の花の　風に揺られて　春の野に酔う

誕生日　祝い下さる　人々の　言葉うれしく　胸にしみこむ

あれこれと　やさしく面当　見てくれる　職員さんの　心うれしき

散り急ぐ　花を惜しみて　ドライブに　愛宕の山の　楽し一日

春風に　誘ねる如く　口ずさむ　幼なき頃の　おぼろ月夜を

華翠会館利用者　小島せん

明翠苑居宅介護支援センターだより

石岡市半ノ木一一四八一一一
TEL〇二九九―二三―九六三四

介護用品を使って快適に

歩行が難しくなってきた人に手すりの取り付けを勧めると「壁やたんすにつかまって歩いているから大丈夫」「いつもこうやって這って上がっているからどうってことないよ」と言われたり、歩行器や車椅子などを勧めると「足が弱って歩けなくなると困るからいらない」と断られることがあります。家族としては今までできていたことが出来なくなること、つまり介助の量が増えると困るというのです。介護用品が自立を阻害するものと思っているようです。

デイサービスやショートステイにおいては安全を第一に考え、車椅子やシルバーカーなどの介護用品を使って怪我がないように、また本人にとっても安心して安全に歩けることを考えていますが、自宅では段差があり福祉用具が使いにくい構造の住まいのことが多く、自分で工夫しながら移動している人も多いです。なので自分で移動できなくなると家族にとっても一大事なわけです。不自由さが見て取れるようになり「手すりを付けてはどうですか?」「こういう便利なものがありますよ」と福祉用具や住宅改修を勧めるのですが、何とかできているからこそ、その状態を維持したいという訳です。

あるいは徐々に足腰が弱くなってきて、何も使わずに上がっていた階段を壁に手をついて上がる・這って上がるなど、自分で工夫しながらなんとかなっているので不自由と感じていないのではないでしょうか?

介護用品を当てにして筋力低下してしまうのではないかと心配する気持ちもわかります。家族が勤めていたり介護者が高齢で介護が難しい場合などは、自宅で生活するのが難しくなる事も考えられます。確かに現状を維持したいという気持ちはわかりますが、中には明らかに〝このままでは危険〟と感じる人もいます。転倒して骨折しては元も子もないのです。

福祉用具の場合一週間程度は試用できるものが殆どです。試しに使ってみることをお勧めします。『自分の身体の負担を軽くすることで健康が維持できる』と考えてみてはどうでしょうか?

また自宅で介護する家族にとっても、介護用品を取り入れることで介護が楽になることも知ってほしいと思います。

ケアマネジャー　井川　由美子

私のMENU（メニュー）

☆餃子風ハンバーグ

（1人分 エネルギー42kcal　塩分0.3g タレなし）

鶏挽肉と春キャベツを使った餃子風のハンバーグはいかがでしょうか。酢醤油等でさっぱりと召し上がれます。

●材　料（直径5㎝位の小判型で12個分）

鶏挽肉 200g／キャベツ 150g（中葉3枚）／ニラ ½束
パン粉 25g／正油 大さじ1⅓杯／酒 大さじ1杯弱
おろし生姜 小さじ1杯／おろしにんにく 小さじ½杯
塩・こしょう 少々

●作り方

①キャベツは葉のままを熱湯でさっと茹でみじん切り、ニラもみじん切りにする。
②ボールに挽肉とよく絞った①の野菜と他の材料を全て入れ、粘りがでるまで良くこねる。
③②を12等分にし、小判型に形成し、油をひいたフライパンで焼く。（中火で約5分）
※酢醤油や、味ポン等好みのタレで召し上がって下さい。

明翠苑 管理栄養士　飯田仁美

今月のことば 15

祇園精舎（ぎおんしょうじゃ）の鐘（かね）の声　諸行無常のひびきあり

壇ノ浦の合戦で滅（ほろ）び去った平家一門の人々に捧げられた琵琶法師（びわほうし）の弔いの歌

〈平家物語の一節〉

ご利用をお待ちしています

養護老人ホーム	滴	翠苑
救護施設	慈	翠舘
特別養護老人ホーム	明	翠苑
ユニット型特別養護老人ホーム	明	翠苑
ショートスティ施設	明	翠苑
独立型デイサービスセンター	華翠	会舘
明翠苑居宅介護支援センター		

職員募集中　詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医療法人高木医院

TEKISUIKAI

社会福祉法人　滴翠会　http://tekisuikai.or.jp/